

油機エンジニアリング株式会社

福岡県太宰府市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

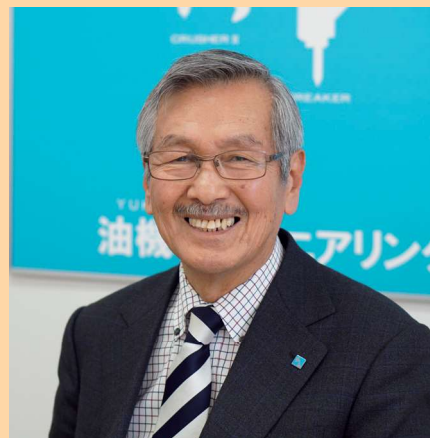
ものづくり

サービス

建設機械アタッチメントのレンタル・修理・販売 メセナ活動の一環としてレストラン経営

福岡県太宰府市に本社を置き、各種建設機械アタッチメントのレンタル、油圧作業機・アタッチメントの販売、各種油圧建設機械の改造・修理事業を中心に行う。特に、油圧ショベルの先端に取り付ける建物の解体作業向け製品に特化。全国各地に事務所を設け、2018年3月には台湾に初となる海外合併会社を設立。また、これら事業に加え、福岡県糸島市にてメセナ活動の一環として、明治時代に建築された建物を次世代へ引き継ぐことを目的に、古民家を活用したレストラン事業等も行う。

- | | | | |
|---------|---|-------|---------|
| ●所在地 | 福岡県太宰府市大字北谷1096-8 | ●設立 | 1995年 |
| ●電話/FAX | 092-920-5501/092-920-5502 | ●資本金 | 3,500万円 |
| ●URL | http://www.yukieng.co.jp/ | ●従業員数 | 52人 |
| ●代表者 | 代表取締役会長 牧田 隆 | | |



担い手確保

サービス

多国籍の外国人材活用による社内の活性化

近年、国内において新卒確保が困難な中、それに替わる優秀な外国人材の確保は経営戦略上重要と位置づけ、4年前から計9名の外国人社員を採用し、活用している。外国人材の採用により、海外メーカーとの直接取引や現地でのファイナンス等で実際に成果をあげ、台湾では合併会社の設立に成功。多様な外国人従業員の働き方は、日本人社員にも少なからず刺激を与えており、そうした相互交流が進む中で社内の活性化につながっている。



外国人社員と日本人社員も一緒に社内英会話教室開催

次世代への承継を見据えた経営体制安定化のための組織の整理、強化

創業以来、トップダウン型の経営を行っていたが、次期代表取締役体制への承継を考え、経営体制を安定させるため、1.経営部門組織の役割明確化と活性化 2.取引先外部株主の整理による金融基盤の整理 3.コンサルタント会社による外部知見を採用する等の経営改善の取り組みを進めている。また、近年はメーカーをはじめとする同業他社間での競合も増加しているため、3年前より営業部門を新しく組織化し、取締役を置くことで営業体制の強化を図った。



幹部による経営課題の打ち合わせ

会社独自で作成した目標管理・成長シートによる人材育成の実施

社員の評価制度を明確化するための「目標管理・成長シート」を作成。上司や社長と面談し、年度の目標を設定。達成に向けて評価しながら、フォローする。また外部のセミナー受講を促したり、社外のボランティア活動を評価対象にしたりするなどの取組を行う。外国人社員にはオリジナルで作成したツールを用いて評価と成果とキャリアを1年単位と3年単位で見通し、キャリアプランを明確にできるようにした。結果的に外国人の定着率は高い。



社員と上司による個人面談